

連絡協議会を設立

議連、自民 関係組織 政府へ働き掛け強化



【東京支社】国際リニア
コライダー（ILC）の国
内誘致を目指す超党派のリ
ニアコライダー国際研究所
建設推進議員連盟（会長・

河村建夫衆院議員）と自民
党の関係組織などは18日、
誘致実現連絡協議会を設立
した。政府に対し、有望な
国家プロジェクトとして働
き掛けを強める。

【関連記事4面】
東京・永田町の自民党本
部で初会合を開き、同党の
二階俊博幹事長、東日本大
震災復興加速化本部の額賀

福志郎本部長、知的財産戦
略調査会の甘利明会長、科
学技術・イノベーション戦
略調査会の渡海紀三朗会
長、同議連の塩谷立幹事長、
超党派の「科学技術の会」
の細田博之会長、鈴木俊一
五輪相（衆院岩手2区）ら
が出席した。
ILCについて▽多くの
国政課題に挑戦する政策横

断の国家プロジェクトに位
置付ける▽財源は通常の科
学技術・学術・大学予算の
枠外で措置などを求める
決議を採択。安倍晋三首相
らへの提出を予定する。

連絡協事務局によると、
自民党の党内組織の位置付
け。増田寛也元総務相ら外
部の有識者も参加する。

ILCは政府が決断すれ
ば、実現する可能性が高い。
自民党の有力議員が推進に
賛同し、名を連ねた新組織
だけに求心力を持ちそう
だ。代表に就いた河村氏は

「国内外の研究者が年内の
政府の前向きな意思表示を
求めている」と強調。二階
幹事長は「東京五輪後を見
据えた長期経済成長に貢献
するプロジェクトとして実
現させたい」と述べた。